

各自治体の助成金一覧

別添資料2

自治体	名称	概要	助成金額（労働者一人当たり）	実績（H23年度）	類似点	相違点
札幌市	札幌市企業向け若年層雇用安定助成金	25歳～34歳までの若年層求職者を正規雇用する中小企業等の事業主に対し、労働者一人当たり20万円を支給する。	20万円	25名		
旭川市	旭川市トライアル雇用支援奨励金	若年層（39歳以下）、障がい者及び季節労働者を対象とした、国の「トライアル雇用奨励金」または「3年以内既卒者トライアル雇用奨励金」を受給した事業主に対し、労働者一人当たり最大6万円（2万円×3か月）を上乗せ支給する。	6万円 （2万円×3か月）	75名	【対象】 若年層 39歳以下	【対象】 障がい者、季節労働者 【雇用形態】 トライアル雇用 【企業規模】 指定なし 【その他】 上乗せの奨励金 （国との併給）
深川市	深川市若年者雇用拡大奨励金 （ワンモア雇用奨励金）	若年者層求職者（39歳以下）を正規雇用する中小企業等の事業者に対し、労働者一人当たり60万円を支給する。	60万円	なし （H24年度開始）	【対象】 若年層 39歳以下 【雇用形態】 正規雇用 【企業規模】 中小企業	
苫小牧市	雇用創出奨励交付金	倒産などの理由により離職した求職者（18歳～59歳）を正規雇用する事業者に対し、労働者一人当たり30万円を支給する。	30万円	9名	【雇用形態】 正規雇用 【企業規模】 指定なし	【対象】 倒産などの利用により離職した求職者（18～59歳） 【その他】 国との併給不可
函館市	函館市トライアル雇用奨励補助金	国の「トライアル雇用奨励金」を受給する事業者に対し、最大で国と同額の12万円を上乗せ支給する。	12万円 （4万円×3か月）	60名	【対象】 若年層 39歳以下	【対象】 中高年齢者（40歳以上）、 障がい者、季節労働者など 【雇用形態】 トライアル雇用 【企業規模】 指定なし 【その他】 上乗せの奨励金 （国との併給）
北海道	地域若年者雇用奨励事業	新規開業・新事業展開に伴い、若年求職者（39歳以下）を2名以上正社員として雇用した中小企業等の事業者に対して、若年者雇用奨励金（労働者一人当たり、2～4人まで15万円、5～10人まで30万円）及び事業費補助金（設備投資など開業等に要した費用の2分の1、ただし150万円を限度）を支給する。 対象地域は札幌市以外	【若年者雇用奨励金】 15万円（2人～4人まで） 30万円（5人～10人まで） 【事業費補助金】 開業等に要した費用の2分の1 上限150万円	89名 （若年者雇用奨励金） 22件 （事業費補助金）	【対象】 若年層 39歳以下 【雇用形態】 正規雇用	【企業規模】 中小企業等 【その他】 雇い入れ以外に、設備投資などの開業等に要した費用についても助成